Warabeya Nichiyo HLDGS.

第55期 第2四半期

株主通信

 $2018.3.1 \gg 2018.8.31$

グループ理念

私たちは「安全・安心」と「価値ある商品・サービス」の提供を通じて、

お客様の健康で豊かな食生活に貢献します。



安全・安心、価値ある商品・サービスを グループの力で作ります。

Series

わらべや日洋グループの強みを探る!! 3

貫システム

食材の開発、調達から食品製造、配送・物流 に至る一貫システムを構築しています。

当社グループには、商品の生産に関わる全ての工程において、それぞれのスペシャリストである関係 会社が存在します。グループ内での一貫システムによって、「安全・安心な商品の製造」「魅力ある新商品 の開発」「美味しさを追求する生産技術」を実現しています。

わらべや日洋グループの一貫システム



食作りの出発点である 食の川上事業の拡大



調達

トレーサビリティで安全を 確保して、国内外から 食材を調達・加工・販売



商品開発

グループ一貫システムにより、 商品開発段階から 食材、機械の開発が可能



製造

生産設備の調達、人材の確保 までグループ内で行えることで、 全国の工場での安定生産を実現



お届け

製品特性に合わせた 配送を実現





NICHIYO

株式会社 日洋フレッシュ 株式会社 サンフーズ横倉 株式会社 日鰻

北京日洋欣荣商贸有限公司

Warabeya Nichiyo

Warabeya

Prime Deli Corp. 北京旺洋食品有限公司 Bestrans

機械の開発・供給

人材派遣

PROSYSTAS SociaLink



株主の皆様へ

持続的成長を目指し、「魅力ある新商品の開発」、 「生産・物流の効率化」をより一層進めてまいります。

温かいご支援に対し心より御礼申し上げます。

今後は、「魅力ある新商品の開発」により一層注力するとともに、「生産・ 物流の効率化しを進め、持続的成長に向けて全社一丸となり取り組んでま いります。株主の皆様におかれましては、一層のご理解とご支援を賜ります



代表取締役社長 大友 啓行

親会社株主に帰属する

四半期(当期)純利益

2019年2月期 第2四半期 決算ハイライト

売上高

1.115億円 (前年同期比0.6%減)

2,091 2,143 2,191 (予想) 1,096 1,123

第52期 第53期 第54期 第55期

営業利益

16億円 (前年同期比47.2%減)

第52期 第53期 第54期 第55期

経常利益

20億円

43 40 (予想) 第52期 第53期 第54期 第55期

22 20

セグメント別の概況









第55期第2四半期株主通信をお届けするにあたり、株主の皆様の日頃の

当社グループを取り巻く経営環境は、人手不足に伴う労働コストの上昇、 物流コストやエネルギー価格の上昇などがあり、厳しい状況が続いており ます。当第2四半期連結累計期間においては、売上面では、食材関連事業での 水産加工品の取扱高減少などにより減収、利益面では、コスト上昇の影響を 販売価格への転嫁や効率化努力で吸収しきれず減益となりました。

よう、よろしくお願い申し上げます。

ストア向けお弁当・ おにぎり・調理パン・ 惣菜等の製造販売。

15.0億円 47.1%減

食材関連事業



国内外からの 食品用材料の 調達·加工·販売。

90.3億円 31.0%減 売上高

0.8億円 68.9%減 営業利益

食品製造設備関連事業



6.7% 2.4%

セグメント別

売上高構成比

物流関連事業

8.1%

食品・食材等の 仕分·配送、 物流システムの提案。

81.6%

74.3億円 1.3%減

0.4億円 16.1%減 営業利益



食品工場の建設から製 造ライン・システムの 企画·設計·施工、設備 機器供給。

13.7億円 57.6%増

3.4億円 140.9%増 営業利益

人材派遣関連事業



人材派遣、業務請負。

26.9億円 5.9%增

1.8億円 1.2%增 営業利益

※当第2四半期連結累計期間より、従来「その他」に含めていた「食品製造設備関連事業」と「人材派遣関連事業」をそれぞれ区分して表示しております。

ご覧ください

www.warabeya.co.jp/ir/library/result.html

もしくは→ わらべや日洋ホールディングス 検索 トップページ IR情報 IRライブラリー

親会社株主に帰属する

(前期比72.3%減)

通期の見通し /

2.177億円 (前期比0.6%減)

売上高

党業利益

15億円 (前期比59.8%減)

経営利益

17億円

(前期比56.5%減)

当期純利益

2019年2月期連結業績予想

2019年2月期 配当予想

1株につき **40**[□]

わらべや瓦版



おすすめ

ご当地商品NEWS 乳関東編

とちぎ霧降高原牛の牛すき重



2種類の醤油とザラメを使用し、 コクと甘さの絶妙なバランスを 実現しました。

●価格:750円(税込) ●販売地区:栃木県全域

豚肉入りきんぴらおむすび 食べ応えのある太めの牛蒡と

人参、豚肉が特徴のご当地きん ぴらを具にしたおむすびです。

而格:150円(税込)●販売地区:伊勢崎市

株主優待制度の拡充について

従来の株主優待に加え、継続保有期間3年以上の 株主様を対象とした株主優待制度を設けました。

毎年2月末日現在の株主名簿に記載または記 録された100株以上保有されている株主様を 対象に、保有期間および保有株式数に応じて、 「オリジナルQUOカード」を贈呈いたします。



株主優待の内容

第55期末より適用開始

保有株式数	継続保有期間		
	3年未満	3年以上	
100株以上 1,000株未満	1,000円のクオカード	2,000円 のクオカード	
1,000株以上	5,000円のクオカード	8,000円のクオカード	

※継続保有期間3年以上とは、同一株主番号で2月末日および8月末日基準の株主名簿に 7回以上連続して記載または記録された株主様となります。

持続的な企業価値の向上を目指して

わらべや日洋グループでのESG*の取り組み

Ⅲ 株式会社ソシアリンクが東京都より「障害者雇用エクセレントカンパニー賞」を受賞

「障害者雇用エクセレントカンパニー賞」は、障害者法定雇用率を達成している企業のうち、障害者の能力開発や 処遇改善を積極的に行うなど、優良な取り組みを行う企業を表彰する制度で、障害者雇用に関する環境整備の促進お よび周知啓発を目的としています。

㈱ソシアリンクは、10年以上前から積極的に障害者雇用に 取り組み、「障害を持つ社員が隣にいるのが当たり前の環境を!」 という社長メッセージの下、障害者が職場でいきいきと活躍する ことができるよう環境整備を行ってきたことが評価されました。 今後も障害に応じた職場環境の整備や、個々の特性を伸ばし

一人ひとりがやりがいを感じることができる業務づくりを心掛 け、障害者の積極的な採用を行ってまいります。





小池百合子東京都知事より賞状を授与されました。

※ ESG(Environment Social Governance)とは… 環境、社会、ガバナンスの略



会 社 概 要 (2018年8月31日現在)

会社概要

設

商 号 わらべや日洋ホールディングス株式会社 (WARABEYA NICHIYO HOLDINGS CO., LTD.)

立 1964年3月18日

資 本 金 8,049百万円

東京証券取引所市場第一部上場

従 業 員 社員2,310名

(**連結**) 臨時従業員13,584名(1日8時間労働換算)

グループの 調理済食品の製造、販売 主な事業内容 食品用は料の仕る 加工

食品用材料の仕入、加工、販売

食品関係の配送

食品製造設備などの販売人材派遣および業務請負

発 行 可 能 55,000,000株 **式 総 数**

発行済株式の 総 数

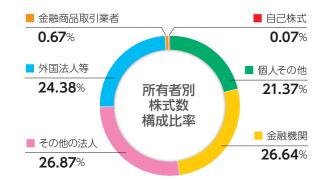
り 17,625,660株

株 主 数 6,710名

株主優待については 中面の「トピックス」をご覧ください。

大株主

持株数(千株)	持株比率(%)
2,195	12.45
1,350	7.65
1,335	7.57
702	3.98
520	2.95
495	2.81
480	2.72
283	1.60
283	1.60
253	1.43
	2,195 1,350 1,335 702 520 495 480 283 283



株主メモ

事業年度	3月1日から2月末日まで	
配当金受領株主確定日	期末配当金 2月末日	
定時株主総会	5月	
定時株主総会の基準日	2月末日(定時株主総会において議決権を行使すべき株主の確定日) なお、その他必要ある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。	
単元株式数	100株	
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故、 その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	
公告掲載URL	http://www.warabeya.co.jp/ir/accounting.html	
株主名簿管理人特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	

わらべや日洋ホールディングス株式会社







